

法人理念	心と体の発達を大切に 子どもらしい児童、生徒を育てる		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> •子どもの自主性・自発性を伸ばします •成長の基礎となる“運動”を多面的に取り入れます •音楽を取り入れ、子どもが楽しく遊び情緒を育くむような環境を提供します •客観的指標による分析も取り入れ、一人ひとりにより合った目標を作成し、子どもにかかわります •専門職(OT、CP、ST)との連携により、質の向上に努めます •家庭や幼保園、学校等との連携を図り、包括的な支援に努めます 		
営業時間	9:00～17:00(90分の入れ替え制)	送迎実施の有無	無(基本的に保護者の送迎)

プログラム	支援内容		5領域
小集団活動	挨拶	・待つ ・呼名に応じる ・場面や相手にあった挨拶をする	人間関係・社会性
	ラジオ体操	・音楽や言葉に合わせて…全身を動かす、姿勢を維持する、模倣する、机上活動への準備	運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション
	読書	・本を選ぶ ・着席する ・絵に合わせた言葉や内容を理解する ・良く見る、聞く、読む、理解、判断	運動・感覚、認知・行動 言語・コミュニケーション
個別活動	粗大運動	・トランポリン、ブランコ、アスレチックなど大型遊具を使った全身運動 ・スロープ、バランスストーン、階段などを使ったサーキット 筋の協調性や平衡感覚を育てる	運動・感覚 認知・行動
	微細運動	・粘土や砂遊び、ブロックなど、掌全体や指先で様々な感触を体験したり、道具を使って形を作る ・のり、はさみ、折り紙、ペンなどを使って、製作や文字あそび、ぬりえなどを行う。目と手の協調を育てる	運動・感覚 認知・行動
	集団活動	・ルールのある遊び ・色おに、かくれんぼ、風船バレーなど相手や物に合わせて動く活動 ・すごろく、トランプなど、文字や言葉を通してやりとりする活動 ☆自己統制力、他者の気持ちを推し量る力	運動・感覚、言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
楽芸専科 (外部講師) ※第2・4(土)	☆創作活動を通して、表現力や創造性を身につける。指先や掌で形作ったり、ハサミや筆など道具を操作することで、手指の巧緻性や力の強弱も育てていく。集団活動を通して、一斉指示を聞いて取り組む、自分の考えを他者に伝えながら形にする、分からないことを尋ねて解決する、など社会性も育てる。		運動・感覚、認知・行動、 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
	陶芸	・手びねりやたたき作りで創作(器、カゴ、土鈴、写真立て、カレンダーなど) ・電動ろくろ(皿、茶碗など) ☆土の粘土に触れて、時に大胆に時に繊細に作品をつくる。	
	画塾	・静物画、セロファン画、コラージュ、デザインなど ☆絵画のみでなく、様々な画材や素材を使った表現を経験する。	
日記	・その日の内容を想起し、言葉や絵で記す ・適切な表現を学ぶ ・書字機能向上		運動・感覚、言語・コミュニケーション
ADL	・排泄や更衣動作の自立 ・食事のマナー ・清潔 ・身だしなみ		健康・生活、運動・感覚

家族支援
・のんこんげんき会(保護者と職員のお話会)の定期開催 ・個別相談(随時;育児について、発達に関して、きょうだい間についてなど)
移行支援
・保育所等訪問支援 ・学校との連携(電話や相互訪問) ・進級に向けた相談対応
地域支援・地域連携
・学校との連携(電話や相互訪問)
職員の質の向上
・法人内研修(月1回;発達、障害、発達検査、事例検討、虐待防止など) ・事業所毎研修(月1回;事例検討など) ・外部研修に参加(虐待防止、医ケア児、てんかん、児発管等資格取得など)
主な行事や季節の活動
・季節の活動や製作(例)7月;七夕製作、7・8月;水遊び・夏まつり、12月;クリスマス会、節分;豆まき ・音楽祭 ・避難訓練